

イスラームにおける基本的政治システム（前半）：人生の道しるべとしてのイスラーム

説明：

イスラームにおける政治を理解するには、まず宗教の性質について理解されなければなりません。この論考では、イスラームにおける根本的信条が政治システムに及ぼす役割についてご説明します。

前半：政教分離。

より IslamReligion.com

掲載日時 02 Apr 2012 - 編集日時 15 Sep 2019

カテゴリ： [記事](#) > [イスラーム的システム](#) > [政治](#)

序説



欧米社会は産業革命以来、ムスリムにとっての宗教が他のすべての宗教と同じ意味合いを持っていると思い込んだことで、当然のことながらイスラーム的伝統の理解に対して誤解しました。つまり、彼らは人生の一つの側面には特定の事柄が割り当てられ、人生の別の側面からは切り離されていると見なしています。それはイスラーム的な世界観ではありません。イスラームは過去においてそのようなものであったことは一度もなく、近代におけるそうした試みは逸脱であると見なされます。

人生の道しるべであるイスラーム

イスラームは人生の道しるべです。それは個人の身だしなみから商取引の決まり事、社会における政治構造など、人生におけるありとあらゆる場面での導きを提供します。宗教としてのイスラームは、個人のあらゆる行動における倫理的手引きを提示することから、決して社会 政治 経済活動から分離することが出来ないのです。信仰における主な行為は、私的 公的な人生において、神の意思を施行するよう努力することなのです。ムスリムは自分たち、そして彼らの周りの世界が、神とその意思に完全に沿った服従をしなければならないと見なしています。さらに、彼らは健全な社会が創られるためには、神の法による支配が地球上に確立されなければならないと確信しています。彼らに先立つユダヤ教徒やキリスト教徒たちのように、神との契約関係、そして倫理的な社会秩序を創ることにより、他国家にとって模範的な信仰者の共同体であることへと、ムスリムは呼びかけるのです。神は世界的ムスリム国家について、こう述べます。

“あなたがたは、人類に遣された最良の共同体である。あなたがたは正し

「いことを命じ、邪悪なことを禁じ、神を信奉する。」（クルアーン3:110）

歴史を通して、ムスリムであるということは信仰における同胞との宗教的共同体に属することだけでなく、イスラーム法の元に生きることでも意味したのです。イスラーム法は、神の絶対的主権の延長であると信じられているのです。

神こそが唯一の主権者

イスラームにおいては、神こそが究極の主権者であり、天地の主です。かれが物理的宇宙の主であるのと同様、真のムスリム信仰者にとっては、神は人生のあらゆる側面における立法者なのです。またかれが物理的世界の長であるのと同様、イスラームの教義ではかれこそが人間の諸事における支配者なのです。それゆえ、神は最高の立法者¹であり、究極の審判であり、正義と悪を区別する制定者なのです。物理的世界が宇宙の自然法を従うことによって主に従順であるように、人間も正義と悪を識別させる主による倫理宗教の教えに従順でなければなりません。言い換えるなら、神のみに法を制定し、崇拝行為を定め、倫理、人間の相互関係、品行の基準を定める権限があるのです。神はこのように述べられています。

“かれこそは創造し統御される御方ではないか。”（クルアーン7:54）

政教分離

既述されたように、イスラームにおいては神こそが人間の諸事を司る唯一の主権者であると認識されており、宗教と国家の権力に区別はないとします。キリスト教圏では新訳聖書においてイエスが弟子たちに対し、カエサルのはカエサルに、神のものは神に返しなさい、という言葉をもとに、キリスト教の歴史を通して現在まで、常に二つの権力が存在してきました。「神とカエサル」つまり「教会と国家」です。それぞれは独自の司法権、そして支配構造を持ちます。西洋化がなされる以前のイスラーム世界では、二つの権力が存在したことはなく、分離の動きも全くありませんでした。キリスト教圏において深く根ざしているこうした政教分離は、イスラームにおいては一度も見られることはなかったのです。

イスラーム国家の展望

イスラーム国家の展望と、その政治権威の目的とは、神の法を施行することです。よって、理想的なイスラーム国家とは、神によって啓示された法に基づいて統治された共同体です。そうした国家は、宗教学者が直接的な支配をする神権政治であることも、支配者に絶対的権力のある専制政治である必要もありません。イスラーム国家の役割とは、秩序と安全を提供し、人々が宗教的・世俗的義務を果せるようにすることです。信仰と共同体における指導者はカリフ²

と呼ばれます。カリフの役割は、ウラマー（宗教学者たち）によって検閲されるのではなく、彼らの宗教的・法的指導によって促進されます。また彼は、イスラーム法に基づいた裁定を下す裁判官を任命します。イスラームにおける統治とその確立には一定のレベルの柔軟性がありますが、国家と社会には宗教が完全に反映されなければならないのです。

Endnotes:

1

神の存在が最高の立法者の存在によって証明されることを、欧米の神学者たちは「倫理的」議論と呼びます。

2

カリフという言葉は、アラビア語で後継者を意味する言葉のハリーフが英語訛りしたものです。カリフの役割は、預言者ムハンマドの政治的指導者としての任務を引き継ぎ、神の法を社会に確立させることです。

この記事のウェブアドレス：

<http://www.islamreligion.com/jp/articles/224>

Copyright © 2006-2015 www.IslamReligion.com. All rights reserved.